

I-O DATA

無線LANルーター

かんたんセットアップガイド



本紙では、本製品を使用してインターネットに接続するまでの手順を説明しています。

セットアップをはじめる前に、

●本製品を使わずにインターネットに接続できることを確認してください。その際、ご契約のプロバイダーからの資料の指示にしたがって、設定を行い接続をご確認ください。

●プロバイダーから配布されているPPPoe接続の接続ツール(フレッツ接続ツールなど)がインストールされている場合はアンインストールし、インターネットエクスプローラの接続設定で、「ダイヤルしない」に変更してください。

●パーソナルファイアウォールや、Windows標準のファイアウォールを利用している場合は、一時的にOFFにするか、許可する設定に変更してください。

1 無線LANルーターを設置する

1 縦置きにする場合、本製品にスタンドを取り付けます。
本製品は図の縦置きその他、横置き、マグネットを利用した設置ができます。

2 モデムのLANケーブルを本製品の[INTERNET]ポートにつなぎます。

3 ACアダプターを本製品の[DC-IN]とコンセントにつなぎます。

4 本製品前面のランプが次のようになっていることを確認します。

[POWER]ランプ	緑で点灯
[WIRELESS]ランプ	緑で点灯または点滅
[INTERNET]ランプ	緑で点灯または点滅
[IPv6]ランプ	消灯
[LAN1~3]ランプ	消灯

注意 ●ランプが左記の状態にならない場合
モデムの電源、本製品の電源が入っているかを確認してください。またモデムと本製品をつな
いでいるLANケーブルがしっかりと奥まで差し
込まれているかを確認してください。それでも解
決できない場合は、サポートソフトCD-ROM内
の[困ったときには]をご覧ください。

2 無線LANでインターネットに接続する



スタート Windowsの場合は、下の手順に沿って作業をすすめてください。
(MacOSやゲーム機をつなぐ場合は裏面の【参考】をご覧ください。)

注意 無線LAN内蔵パソコンで、無線LAN(ワイヤレス)スイッチがある場合はスイッチをONにしてから作業をすすめてください。スイッチの有・無や場所については、パソコンによって異なりますので、パソコンの取扱説明書等でご確認ください。

1 パソコンの電源を入れます。

2 本製品添付のサポートソフトCD-ROMをセットします。

注意 右の画面が表示された場合は、[AUTORUN.EXEの実行]をクリックします。

クリック

Windows Vista™の場合

3

クリック

左の画面が表示されますので、[無線LANセットアップ]をクリックします。キーボードなどに触れずにしばらくお待ちください。

注意 ●画面が表示されない!
[マイコンピュータ](または[コンピュータ])を開き、CD-ROMをダブルクリックしてください。

注意 右の画面が表示された場合は、[許可]をクリックします。

クリック

Windows Vista™の場合

4

左の画面が表示されますので、マウスやキーボードに触れずにそのまましばらくお待ちください。

注意 右の画面が表示された場合は、「画面で見るマニュアル」が開きますので、画面にしたい設定を行ってください。

Windows XPの場合

5

左の画面が表示されたら、無線LANルーター側面に貼付してあるシールのWEP欄下4桁を入力し、[設定]ボタンをクリックします。無線LAN接続の設定をします。30秒ほどお待ちください。
※無線LANの設定に時間がかかる場合があります。

型番: 電源:
S/N: XXXXXXXXXXXX
SSID: Airport 出荷時IPアドレス: 192.168.0.1
WEP: XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
WAN: XXXXXXXXXXXX
LAN: XXXXXXXXXXXX
下4桁
株式会社 アイ・オー・データ機器 MADE IN CHINA

注意 右の画面が表示された場合は、[家庭]をクリックします。次に、「ユーザーアカウント制御」が表示されますので、[続行]をクリックします。

クリック

Windows Vista™の場合

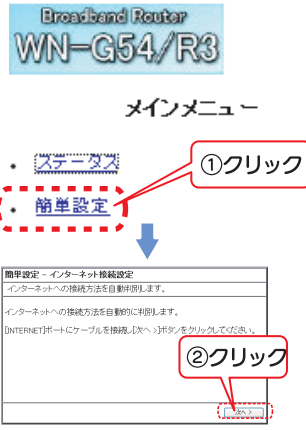
裏面へ進んでね!!



6 Internet Explorerが起動して、設定画面が表示されます。表示される画面をご確認ください。

本製品の設定画面が表示された場合

左のメニューから[簡単設定]をクリックします。その後、[次へ]ボタンをクリックし、しばらくお待ちください。



●設定画面が表示されない!
Internet Explorerを起動して、
<http://192.168.0.1/>
または
<http://192.168.1.1/>
と入力し、[Enter]キーを押してください。
それでも表示されない場合は、別紙【必ずお読みください】のQ1-1をご覧ください。

あとは画面の指示にしたがって設定を行ってください。

I・O DATAのホームページが表示された場合



これで設定は完了です。インターネットをお楽しみください。

参考

他のパソコンやゲーム機をつなぐには…

次のような場合は、本製品添付のサポートソフトCD-ROMをご覧ください。

- パソコンを追加する場合
 - ・無線LAN子機を追加する場合
 - ・LANケーブルでつなぐ(有線LAN接続)場合
 - ・Mac OS(Classic)で接続する場合
- ゲーム機(ニンテンドーDS、Wii、PSP、PS3、XBOX360)を無線LAN接続する場合
- その他本紙や【必ずお読みください】に記載されていない次のような場合
 - ・ポートを開放したい(ネットワークゲームをするため、サーバーを公開するためなど)
 - ・セキュリティー設定(暗号化の設定)を自分で行いたい
 - ・無線LANアクセスポイント(AP)として使いたい
 - ・ダイナミックDNSを使いたい

サポートソフトCD-ROMを見る方法

⇒Windowsの場合

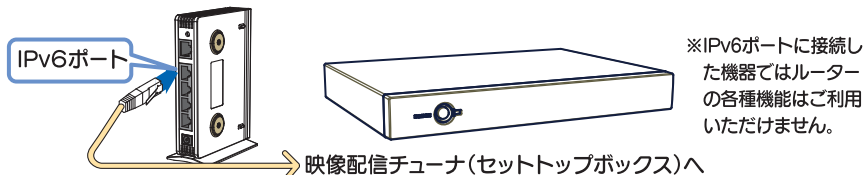
- ①サポートソフトCD-ROMをパソコンにセットします。
- ②自動で表示されるメニュー画面から、以下をクリックします。
パソコンを追加する場合…[パソコンを追加する]
ゲーム機をつなぐ場合…[ゲーム機をつなぐ]
その他の情報を見る場合…[画面で見るマニュアルを読む]
- ③表示された説明にしたがって、設定してください。

⇒Mac OSの場合

- ①サポートソフトCD-ROMをパソコンにセットします。
- ②CD-ROMを開き、[MANUAL.HTM]をクリックします。
- ③無線LANルーター画面で見るマニュアルの以下をクリックします。
パソコンを追加する場合…[子機を追加する場合はここをクリック]
ゲーム機をつなぐ場合…[こんな使い方をしたいときは][ゲーム機をつなぐ]
その他の情報を見る場合…[こんな使い方をしたいときは]
- ④表示された説明にしたがって、設定してください。

参考

[参考]IPv6ポートの使い方:本製品背面の[IPv6ポート]につなぐだけですぐに使えます。
接続できる機器:フレッツ・ドットネット、フレッツv6アプリに対応した機器。
(4thMEDIA、OCNシアター、オンデマンドTVなどの映像配信チューナ(セットトップボックス))



本製品に関するQ&Aや最新のソフトウェアを弊社ホームページで随時公開しております。
こちらもお読みください。

- 製品Q&A ⇒ <http://www.iodata.jp/support/>
- 最新ソフトウェア ⇒ <http://www.iodata.jp/lib/>

参考

設定例 無線LAN内蔵パソコン(Mac OS X)の場合

スタート 下の手順に沿って作業をすすめてください。

1 **メニューバーのAirMacアイコンをクリックし、[AirMacを入にする]を選択します。**

2 **AirMacのメニューから本製品のSSIDである「Airport」を選択します。**

3 **①パスワード項目を選択できる場合、[128ビット16進]を選択します。
②本体側面に貼付してあるシールのWEP欄に記載されている26桁の暗号キーを入力します。
③[OK]ボタンをクリックします。
※パスワード項目を選択できない場合は、暗号キーの先頭に\$(半角ドル記号)をつけて入力します。**

メニューバーのAirMacのアイコンが無線LANアイコンになっていることを確認できれば、無線LAN接続ができています。

注意 ●無線LANで接続ができない…
設定した[暗号キー]に誤りがある可能性があります。再度、暗号キーをご確認の上、①の手順からやり直してください。
それでも通信できない場合は、サポートソフトCD-ROM内の【困ったときには】をご覧ください。

4 Safariを起動します。

5 **<http://airport/>と入力し、[Enter]キーを押します。上記で開けない場合は、
<http://192.168.0.1/>または
<http://192.168.1.1/>と入力します。**

6 **設定画面が表示されます。左のメニューから[簡単設定]をクリックします。**

7 **インターネット接続設定が表示されます。**

あとは画面の指示にしたがって設定を行ってください。

注意 設定画面が表示されない場合は、3で無線LAN接続ができていないことを確認して、別紙【必ずお読みください】のQ1-1をご覧ください。

